



Newsletter

ニュースレター 2014年9月 Vol.15

ESL International, Inc

株式会社Y.E.S.ESL International JAPAN
 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-21-10 グランスイート虎ノ門703
 TEL:03-5510-4844 / FAX:03-5510-4845
 URL : www.yesesinternational.com
 E-mail : info@yesinternationaljapan.com

アメリカ留学情報：テニス留学

世界有数のテニス大国であるアメリカで、世界レベルのテニスを体験

USオープンで準優勝という偉業を成し遂げた錦織圭選手によって、海外メディアも、錦織選手を生んだ日本と日本人選手に注目しています。錦織選手の今回の躍進の大きな支えとなったマイケル・チャン コーチは、ニューヨーク・タイムズ紙のインタビューで、錦織選手の何が際立っているのかと聞かれ、まず最初に錦織選手がハードワーカー(努力家)であることを挙げています。そして、錦織選手の勤勉さと集中力の高さと持続性が素晴らしいと続けています。

アメリカでは、アメリカに留学してテニスチームで活躍する日本人選手や、アメリカ在住で現地校に通いトーナメントで活躍する日本人選手の評価が非常に高いことをご存知でしょうか？それは、チャン コーチの指摘した、日本人選手特有の勤勉さと高い集中力の持続性が、テニストレーニングの現場に活かされていることと、アメリカ独自のテニス選手を育てる土壌が見事にマッチした結果によると考えられます。

アメリカでは、テニスインフラが整っており、世界中から集まった選手達と共に、トレーニングと勉学に励む機会と場所が豊富にあります。

- ☆テニスクラブも数多くあり、元ツアープロがほとんどのクラブでコーチとして常駐しています。
- ☆錦織選手の*IMGアカデミーのように、現役ツアープロの多くが、気候の良いフロリダや南カリフォルニアに拠点を置いているため、常に世界トップレベルのテニスに触れられます。
- ☆US オープンをはじめ、数多くのプロ・アマチュア・ジュニアのトーナメントが常に開かれています。
- ☆テニス留学希望の中・高・大学生の受け入れ態勢が確立され、奨学金制度も整っています。

アメリカにテニス留学するということは、日本人特有の努力する姿勢を持ち続け、アメリカでの恵まれた尚且つ厳しい環境の下、素晴らしいコーチ・仲間に出会い成長することで、日本人離れした偉業を成し遂げる思考方法を身につけるためのチャレンジだと言い換えられると考えます。

Y.E.S.のテニス留学プログラム

Y.E.S.は、真剣にアメリカに挑戦したい選手を応援しています。

- ・世界トップクラスのコーチの指導が受けてみたい。
- ・本場アメリカで一流のテニスプレーヤーになりたい。
- ・ITFや、USTAのトーナメントに挑戦したい。
- ・テニスクャンプに参加してみたい。
- ・語学留学のオプションでテニスを楽しみたい。
- ・アメリカの大学テニス部で活動したい。
- ・学校に通いながらテニスクラブに通いたい。

選手各自の希望に合った練習環境、留学環境を提供いたします。

選手各自のレベルや、目的、期間に応じた独自のプログラム

プロ及び、アマチュアのトップを目指す選手向け:

- ☆ ハイパフォーマンスプログラム
- ・プロサーキットチャレンジ イン サンディエゴ
- ☆ 短期・中期・長期 テニスクャンププログラム
- ・IMG ニックボロテリ テニスアカデミー (フロリダ州)
- ・アドバンテージ テニスアカデミー (カリフォルニア州)

- ☆ 夏季テニスクャンプ
- ・私立サンディエゴ大学のキャンパス内での短期テニスクャンプ (カリフォルニア州)

テニスキャリアを磨くと同時に、語学習得及びグローバルな体験を希望する選手向け:

- ☆ 語学学校+テニス+ホームステイ プログラム
- ・サンディエゴ市内の語学学校+バルボアテニスクラブ+ホームステイプラン(カリフォルニア州 サンディエゴ)

*IMGアカデミー

(Y.E.S.はIMGアカデミーの正規代理店です)

フロリダ州に本部を置き、テニス以外にも、ゴルフ、サッカー、バスケットボール、野球など幅広い分野での選手育成を行っています。小・中・高校もあり、長期留学以外に、短期トレーニングや英語レッスンなどのプログラムも充実しています。昨年は、80カ国以上からの留学生たちがIMGアカデミーでトレーニングと勉学に励みました。



☆語学学校+テニス+ホームステイ☆

プログラム提供先: バルボアテニスクラブ

◆スケジュール:

午前-カリフォルニア州サンディエゴ市内の語学学校
午後-バルボアテニスクラブにてテニスレッスン

◆期間: 短期～中期

◆年齢制限: なし

◆滞在形態: ホームステイ

*テニスのレッスンは英語ですが、オプションで日本語通訳が可能です。



バルボアテニスクラブはカリフォルニア州サンディエゴ市のテニス施設です。

このテニス施設はアメリカ国内でも優良なものとして有名で、美しいテニスコートが全面で25コートあり、また平日は午後9時まで、休日は午後8時まで公開されています。

年間を通して施設内でトーナメントが行われており、本格的なテニスプレーヤーはもちろんのこと、一般市民も利用しているこのテニスクラブ。メンバー歴の長さ関係なく、気軽に参加できるのが特徴です。

また、バルボアテニスクラブはカリフォルニア州内観光地として有名なバルボアパーク内に位置しているため、テニスレッスンに通うのがより一層楽しくなるでしょう。

一日の流れの例 (語学学校+テニス+ホームステイ)

サンディエゴ市内の語学学校に通い、他の留学生と知り合い刺激を受けながら、英語力の向上を目指します。

曜日	時間	活動内容
月曜日～金曜日	7時	朝食をホストファミリー宅でとり、バスで語学学校へ
	9時～10時40分	授業
	10時40分～11時10分	休憩
	11時10分～12時50分	授業
	12時50分～14時	ランチ バスでバルボアテニスクラブまで移動
	14時～15時	テニスレッスン
トーナメントのある週末 (土、日)	15時～16時30分	マッチプレー
	16時30分～	フリータイム (引き続き練習をすることも可能です) バスでホスト宅に帰宅して、夕食&就寝
トーナメントのない週末 (土曜日)	*大会により時間帯が異なるため、事前にご確認ください。	試合
トーナメントのない週末 (土曜日)	7時	朝食をホストファミリー宅でとり、バスでバルボアテニスクラブへ
	8時～9時30分	テニスクリニック (グループレッスン)
	9時30分～11時00分	テニスクリニック (グループレッスン)
	11時00分～	フリータイム (引き続き練習をすることも可能です)
トーナメントのない週末 (日曜日)	終日フリー	(終日練習をすることも可能です)

バルボアテニスクラブ豆知識

バルボアテニスクラブでは、年に一度、アメリカテニス協会(United State Tennis Association: USTA) のトップレベルの大会である、USTA National Open Hard Court Championship が開かれています。(6月)このトーナメントでは、今現在(9月17日)ATPランキング68位まで上がってきたアメリカ期待の若手ジャック・ソック選手も出場したことがあります。(2010年、シングルスとダブルスで優勝)

このような、次世代のトップ選手と戦ったり、トップ選手たちの試合を間近で観戦できるのもバルボアテニスクラブの魅力です。この大会では、USTAトップレベルの大会の上位3名だけに贈られるゴールドボール(優勝)、シルバーボール(準優勝)、ブロンズボール(3位)が進呈されます。

世界へ挑戦する為のキープoint

日本のエース錦織圭選手は、日本の選手へのメッセージとして、「世界のトップ20を目指すのなら、アメリカに出るべきだ。」と言っています。それは、彼自身がアメリカにきた当初の経験から出た言葉で、14歳だった錦織選手は、当時の世界トップ10で最高位2位まで上り詰めたことがあるトミー・ハース選手と打たせてもらったそうです。錦織選手は、それは何物にも変えがたい経験だったと語っています。そして、自らの成功のカギとして、「若い時に海外に行き、刺激を受けたこと」を真っ先に挙げています。

そんな錦織選手が、多くのトップ選手から学び、実力をつけたテニス選手の養成機関が、IMGニックボロテリテニスアカデミーです。IMGには、これまで、ベッカー、アガシ、サンプリス、クーリエ、ヒンギス、クルニコワ、シャラポワなどの、世界のトップ選手を輩出してきた実績があります。

☆ハイパフォーマンスプログラム☆

プロサーキットチャレンジ in SAN DIEGO

毎年2月中旬にサンディエゴのモーガンラン・クラブ&リゾートで開催される、ITF(国際テニス連盟)およびUSTA(アメリカテニス協会)主催の“Fresh Start Women’s Open \$25,000” への出場権利をもらえるシード権獲得のための予選大会に出場します。このプログラムでは、テニスの本場アメリカでの試合に臨むに当たって、事前にトーナメント会場と同じ場所で、現地のトップコーチと選手とともに、最高の環境でレッスンを受けることができます。さまざまな制約がある他のITFのトーナメントと違って、このトーナメントでは出場資格の制限はありません。エントリーした人は、誰でも出場できます。

担当コーチであるジャック・ジェームス氏は数々のトップジュニア、そしてプロ選手を育て上げた実績と、ツアープロに帯同して世界を回った経験から、厳しさの中にも優しさやユーモアがあり、選手個人のやる気を大切にしている指導をします。かなり過酷なドリルレッスンなので、真剣度の高い方のみ対象です。

プログラム目的

グローバルな環境での体験により、様々な知見を深め、参加者の後のテニスカリヤ構成に役立てることで、将来的にグローバルに活躍することのできる人材育成の環境提供を目的とします。

プログラム概要

期間: 2015年1月の1週間

場所: カリフォルニア州サンディエゴ

滞在先および試合会場: モーガンラン クラブ & リゾート

目的: プロトーナメントへの出場権獲得のための予選大会に出場

対象選手: 女子(年齢制限なし)

練習内容

モーガンランクラブのヘッドプロによる、午前2時間と午後2時間のレッスンを毎日受けていただきます。現地の選手とのマッチプレー。(各自のレベルを考慮して実施します)現地の選手とのグループレッスン(各自のレベルに合わせグループ分けします)試合前のウォームアップもプログラムに組み込まれています。

*練習内容は、天候または各自のコンディション等で、コーチの指示により日々変動する可能性があります。コーチや現地コーディネーターと話し合い、また自分からも積極的に意見を述べて、ベストの状態ですら試合に望めるように心がけてください。

☆ ITFにこれから挑戦したいと考えている選手。

☆ アメリカでのテニス留学を考えている選手。

☆ 日本以外の国で、自分の実力を試してみたい選手。

☆ 世界のトップレベル選手がやっている練習にチャレンジしたい選手。

この機会に、同世代のアメリカ選手達と共に、世界のトッププレイヤーを目指す第一歩を踏み出してみませんか。



Fresh Start Women’s Open

賞金総額 \$ 25,000(約250万)。2014年度大会では、32名の国際選手達が参戦し、日本からは青山修子選手、日比万葉選手、石津幸恵選手の計3名が出場し、青山選手が見事準優勝を果たしました。

アメリカ在住の日本人選手としては、予選大会で優勝して本戦に出場した柴原瑛菜選手(当時15歳11ヶ月)と16歳になったばかりの樋口エマ選手が参戦しました。柴原選手は、1回戦で第6シードと3セットマッチをする健闘を見せましたが、惜しくも敗退。樋口選手は準々決勝で準優勝した青山選手に敗退しました。

尚、優勝は世界ランキング116位のオーストリア出身タミラ・パシェク選手が勝ち取りました。

Morgan Run Club&Resort (モーガンランクラブ & リゾート)

サンディエゴ空港から北に20分。サンディエゴ群の中でも一番の高級住宅地であるランチョサンタフェ地域にあります。

テニスコート(10面)、ゴルフコース、スパ、及びフィットネスルームも完備しており、滞在中のお食事は、ホテル内のレストラン、コーヒーショップ(カフェ)や、プールサイドバーで摂っていただけます。このホテルのテニスコートが試合会場ですので、移動の必要がなく、しっかりとテニスだけに集中できます。また試合と試合の合間の休憩も、ホテルの自室で取ることができます。

平岡一高選手・アメリカでのテニス&語学留学を経て、日本チャンピオンに(60歳の部)

1952年生まれ、平岡さんは24歳のときにテニスを始めました。テニスを始めたときから日本一を目指し続け、一昨年、60歳となってからアメリカ留学を決意します。そして、1年間の留学を経て、肉体的、精神的に成長した平岡さんは遂に念願の日本一になりました。

帰国後の主な成績

日本帰国後の主な成績

2013年8月

第89回関西オープンテニス選手権大会

60歳の部 シングルス優勝

2013年9月

第75回テジジン全日本ベテランテニス選手権大会

60歳の部 シングルス優勝

2013年10月

第1回玉造山陰ベテランオープンテニス選手権大会

60歳の部 シングルス優勝

■留学のきっかけ

愛媛大学図書館で(図書館員として仕事をしていた時、出会ったアメリカ人の元教授がサンディエゴに住んでいたことで、サンディエゴの様子を知り興味を持ちました。趣味としているテニスをしながら、外国で暮らしてみたかったし、英会話も上達したかったです。

■1年間の留学での目標

英会話の上達とテニススキルを磨くことでした。

■1年間で何を得られたか

語学学校での諸手続き、銀行でのアカウントの作成など生活するうえでの英会話での交渉、また自転車の盗難や交通法規の違いで警官との折衝など、いろいろな困難を解決でき、1年間の生活を無事終えたことが、気持ち的に大きな自信となっています。

■留学の感想

アメリカの良さと日本の良さが分かりました。サンディエゴは、全米で唯一パーフェクトな天候を持つ街と言われますが、その意味が分かりました。1年間で降る雨の量が、日本での1日分の量と言うのは信じられないし、テニスをするには最高の場所だと思います。住んでいる人たちは、本当にハッピーだと思います。



■テニスレッスンと学校以外での生活

もともと運動が好きなので、月から金までは語学学校とバルボアテニスクラブで過ごし、土日にはサンディエゴ湾沿いのサイクリング・ロードでサイクリングをしていました。映画も好きなので、映画館にも時々行ったりしました。

■留学の成果

サンディエゴの1年間で60歳クラスの全米シングルス・ランキングが34位になりました。また、昨年日本に帰国し、日本一にもなれました。

■今後の目標

日本一を目指すのは、これからも変わらないと思うし、そのためのトレーニングを継続すること、そして、そのトレーニングやテニススキルを次世代に教えてあげることです。旅行も好きなので、海外でも転戦し、テニスを通して多くの友人を作りたいですね。

■テニス留学を考えている方へ

サンディエゴは治安もいいし、最も素晴らしいのがパーフェクトな天候です。秋から冬場の朝には、ばらばらと霧雨のような雨が降ることがありますが、ほとんど雨が降らないので、テニスだけでなくスポーツする人の天国だと思います。文化の違いは、いいことだけではありませんが、その違いから起こる困難なことを解決することで、テニスで起きるいろいろな困難なことを克服できるヒントにもなります。金銭面が一番の悩みだと思いますが、いろいろな方法があるので、工夫して、全米一のパーフェクトな天候を体験してもらいたいと思います。毎朝ハッピーと言いたくなる、信じられない天気です。これからスポーツ留学を考えている学生たちには、この素晴らしい環境の中でスポーツと勉強を頑張ってもらいたいと思います。

次号ニュースレターVol.16のご案内 (11月中旬配布予定)

【サッカー留学特集】アメリカサッカー事情、カリフォルニア州チュラビスタ市・サウスウェスタンカレッジ、大学ショーケース、アメリカプロサッカー組織の仕組みを紹介致します。

Y.E.S. ESL International, Inc.



アメリカ、カリフォルニア州サンディエゴに本社を置き、州立大学付属英語学校の運営や大学のホームステイサービスを手掛ける。独自の留学プログラムで多くの留学生をナビゲートする。



留学への第一歩。

アメリカ留学に関する相談はY.E.S.にお問い合わせてください。